



# 超教科書 簡易版インストールマニュアル - Windowsデスクトップ版アプリ(DVD 版) -

## 作業の前の環境確認

インストールにあたっては、以下のサーバーへのアクセスが必要です。事前にアクセスできることを確認してください。

超教科書サーバ <https://p01.server.cho-textbook.jp/customer>

上記 URL に Web ブラウザでアクセスし、ログイン画面が出たらアクセス可能です。

### インストールに必要なもの

- インストール用 DVD
- ライセンス証明書 (DVD とは別送)
- 簡易版インストールマニュアル (本書)

### インターネット環境

オフラインでのコンピュータでデジタル教科書を利用される場合は、初期設定等はインターネット環境のあるコンピュータで行い、その後、データをオフラインのパソコンに移動してください。

### インストールの流れ

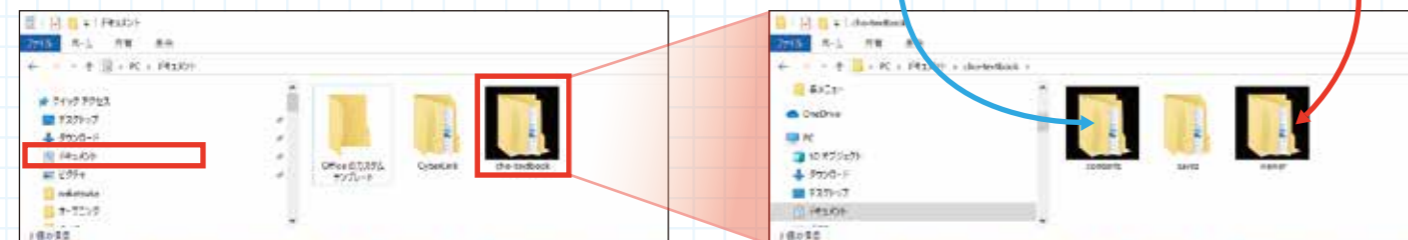
DVD からデータをコピー ▶ データを展開 ▶ 初期設定 ▶ ライセンス情報と教材の照合 ▶ デジタル教科書を利用

## 1 インストール先(任意のフォルダ)の決定

※教材データおよび学習履歴データのインストール先は任意ですが、読み書き可能なフォルダである必要があります。

例)「Documents」フォルダ(「ドキュメント」フォルダ)内にインストール先フォルダとして「cho-textbook」を作成します。これだけでも問題ありませんが、さらにその中に「viewer」(ビューアのインストール先)、「contents」(教材データのインストール先)、「saves」(学習履歴の保存先)の各フォルダを作成しておく、インストール後のファイル操作などが容易です。

C:¥Users¥(各パソコンのユーザー名)¥Documents¥cho-textbook



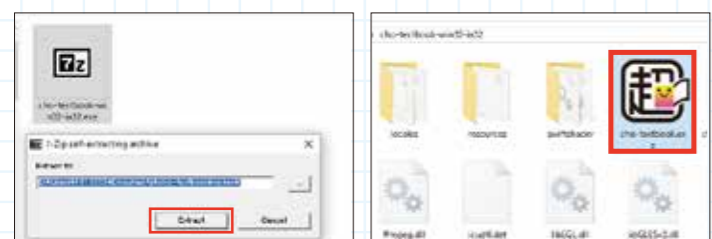
## 3 ビューアおよび教材の自己展開ファイルの展開

①DVD に収録されたデータは、自己展開形式になっており、クリックして展開します。クリックすると展開先を聞かれますので、展開先を変更せずそのままそのコピー先に展開 (Extract) してください。

※同じ教材が複数の DVD に分かれている場合などは、同一フォルダ名でデータが展開されるため、上書きの確認が求められますが、その際はすべて上書き (Yes to All) をクリックしてください。

ビューア・教材ともに、展開後、展開前の自己展開形式のファイルは消去してください。

②展開後のビューア収録フォルダ「cho-textbook-win32-ia32」内のビューア「cho-textbook.exe」をクリックして起動します。(この起動ファイルのショートカットを作成し、デスクトップなどに配置しておけば次回起動が容易になります。ファイルの選択→右クリック→ショートカットの作成)



## 2 DVD からビューアおよび教材の自己展開ファイルをインストール先のフォルダに複製

(デジタル教科書フォルダ内) 教材名 .exe

超教科書ビューアおよびツールフォルダ内



## 4 ビューアに教材や履歴の保存先を指定

ビューアの初期設定画面が開きますので、変更をクリックして、予め作成しておいたそれぞれのフォルダを指定してください(直接の文字入力はできません)。

例 教科書保存フォルダ) C:¥Users¥(各コンピュータのユーザー名)¥Documents¥cho-textbook¥contents

例 学習履歴フォルダ) C:¥Users¥(各コンピュータのユーザー名)¥Documents¥cho-textbook¥saves

管理者パスワード) 半角英数字のみ有効です。

「利用規約に同意して初期設定を完了」をクリックして初期設定画面を終了します。



## 5 ライセンス情報入手(要オンライン)

①初期設定が終わると下記の教科書一覧画面が表示されますので、右下のねじアイコンをクリックして「設定」を選んでください(パスワード設定時はパスワードを入力)。

②「ライセンス証明書」に記載された「インストール ID」を「change」をクリックした後入力してください。 ※半角英数字で大文字小文字も区別してください。

③入力が完了したら、下部の「教科書管理」をクリックし、「お客様パスワード」を入力し「OK」して教材管理画面に進みます。 ※インストール ID は、各学校毎に決められています。学習者用には別途異なる ID が割り当てられます。



## デジタル教科書の利用

### ● 初回起動時



①アクティベーションが終わったら、画面左下の「閉じる」をクリックし、画面左上の「戻る」から、教科書一覧画面に戻ります。



②一覧に表示された書影をクリックすると、学習開始画面が表示されますので、「新規作成」から利用を開始します。



③デジタル教科書の利用を終了するときには、画面右下のねじアイコンから「本欄に戻る」もしくは、画面右上の X をクリックして終了します。

### ● 2 回目以降



①デスクトップなどに作成した超教科書アイコンをクリックします。2回目以降に起動するときには、「学習履歴」タブを開くと、前回の授業の書き込みなどの履歴が残っているので、そこから再開できます。



②履歴の「編集」をクリックすると、学習履歴の編集画面が表示されます。



③ここから、履歴ファイルのショートカットが作成できますので、それをデスクトップなど、普段よく利用する箇所に配置しておけば、授業の再開がスムーズです。

### 【アンインストールの方法】

インストールした任意のフォルダ (C:¥Users¥(各パソコンのユーザー名)¥Documents¥cho-textbook) と以下のフォルダ (C:¥Users¥(各パソコンのユーザー名)¥AppData¥Roaming¥cho-textbook) の 2 か所を削除してください。

構築済み環境を利用して別のコンピュータに利用環境を複製する方法、ビューア・教材の更新方法については本紙裏面をご覧ください。

**構築済み環境の PC と全く同じフォルダに、ビューア、教材ファイル等ファイル一式を配置する場合**

- 構築済み環境の PC から、C:¥Users¥(各パソコンのユーザー名) ¥Documents¥cho-textbook フォルダ全体をそのまま、コピー先 PC の同一フォルダにコピーします。
- C:¥Users¥ (各パソコンのユーザー名) ¥AppData¥Roaming¥cho-textbook¥config.json を、コピー先 PC の同一フォルダにコピーします。この際、C:¥Users¥ (各パソコンのユーザー名) ¥AppData¥Roaming¥cho-textbook が存在しない場合には、手動でフォルダを作成してください。 ※上記手順を行う場合、コピー先はユーザ名部分も含めて同一である必要があります。 **利用するユーザアカウントがコピー先 PC で異なる場合には、初回環境構築時にユーザ名に依存しない場所をインストール先として選択してください。(例 C:¥, D:¥ など、C:¥users 配下以外の場所)**
- 「cho-textbook.exe」をクリックすることで、超教科書ビューアによる教材の閲覧・利用が可能になります。

**構築済み環境の PC と異なるフォルダに、ビューア、教材ファイル等ファイル一式を配置する場合**

- 構築済み環境の PC から、C:¥Users¥ (各パソコンのユーザー名) ¥Documents¥cho-textbook フォルダ全体をそのまま、コピー先 PC におけるインストール先フォルダにコピーします。
- 「cho-textbook.exe」をクリックすることで、超教科書ビューアの初回起動時設定が始まります。インストール方法の4ビューアに教材や履歴の保存先を指定を参考に、実際のインストール先フォルダの場所に合わせて初期設定を実施します。
- 一度初期設定を実行した以降は、「cho-textbook.exe」をクリックすることで、超教科書ビューアによる教材の閲覧・利用が可能になります。

**ビューアの更新方法**

**教材の更新方法**



①教科書一覧画面の右下のねじアイコンから「システム情報」を選びます。現在のビューアのバージョンが表示されています。



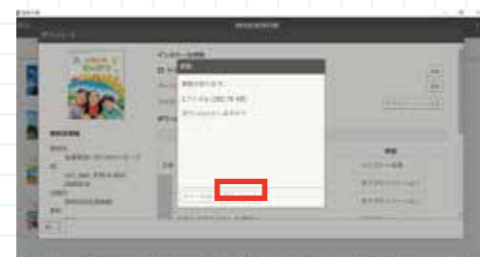
②下部の「更新を確認」をクリックすると、ダウンロードサイトにつながります。ダウンロードしたデータを展開してインストール方法の1で決定したビューアのインストール先フォルダ (viewer など) 内のビューアデータを更新分に差し替えます。



①教科書一覧画面の右下のねじアイコンから「設定」を選びます。



②設定画面下部の「教科書管理」をクリックし、「お客様パスワード」を入力し「OK」して教材管理画面に進みます。教材の更新データがある場合は、バージョン情報の横に赤字で「更新があります」と表示されています。



③「更新」をクリックしてください。更新内容を確認した後、ダウンロードを開始します。

**超教科書ビューアの基本画面**



**ツールバー位置の切り替えやツールのカスタマイズ**

ツールバー位置の切り替え



操作を行うための機能を並べたツールバーも使いやすい位置に配置できるようにしました。例えば、学習者用デジタル教科書利用時の利き腕や、指導者用デジタル教科書利用時の指導者の左右の立ち位置など、ツールバーは、左、右、中央と必要に応じて配置できるようにしています。

ツールバー設定



アイコンの並べ替えや、一部のアイコンのみの表示・非表示も可能です。例えば、授業でよく使うペンを使いやすい位置に配置したり、普段使わないものを隠して使うものだけを表示したりすることもできます。

**超教科書ビューアの便利な機能**



**ペン**  
教科書紙面やコンテンツに自由線や直線、マーカーを引くことができます。



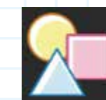
**選択 (+パニング)**  
教科書紙面を拡大した後の移動や、紙面にあるアイコンをクリックするとき、コンテンツを操作することができます。



**スナップショット**  
画面をキャプチャーしてノートに保存します。



**バインダーへ移動する**  
ビューアからバインダーへ移動します。書き込みや端末にある画像を貼り付けたりと自分だけのバインダーを作ることができます。



**図形描画**  
教科書紙面に線や円、三角形や多角形などをかくことができます。



**ズーム**  
教科書紙面やコンテンツを拡大・縮小したり見開き表示に戻したりすることができます。(タッチパネルのPCではピンチアウトでも拡大できます。)



**暗記ペン**  
暗記したい部分を隠す線を書き込みます。線をタップすると半透明/不透明になります。



**超しおり**  
書き込み情報と拡大率を保存したり、しおりを付けたページへ移動したりします。超しおりをあげたりできるので、友達や先生と考えを共有できます。

デジタル教科書の詳しい使い方は下記URLを参照ください。